

SPコネクタの管理者を招待する

自分が管理しているSPコネクタに、管理者としてメンバーを招待することができます。
招待機能を使用すると、メールアドレスへ招待メールが送信され、受取人は受信したメールからSP管理者の承認なしでSPコネクタの管理者となります。

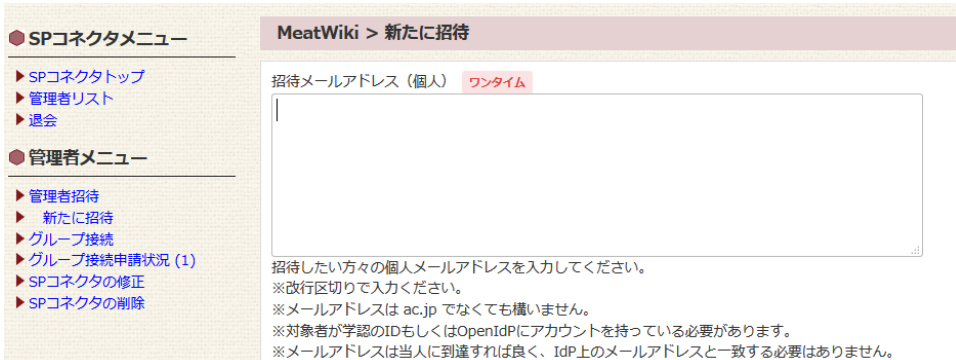
この操作を行うには、SPコネクタの権限を持っている必要があります。

1. 「MYグループ」から、SPコネクタを選択します。
2. SPコネクタの「管理者メニュー」から「管理者招待」をクリックします。
今までに招待した情報を確認できます。



The screenshot shows the 'MeatWiki > 管理者招待' (MeatWiki > Admin Invitation) page. On the left, there is a sidebar with two main sections: 'SPコネクタメニュー' (SP Connector Menu) and '管理者メニュー' (Admin Menu). Under 'SPコネクタメニュー', there are links for 'SPコネクタトップ', '管理者リスト', and '退会'. Under '管理者メニュー', there are links for '管理者招待', '新たに招待', 'グループ接続', 'グループ接続申請状況 (1)', 'SPコネクタの修正', and 'SPコネクタの削除'. The '新たに招待' link is highlighted with a yellow box. In the main content area, there is a blue button labeled '新たに招待' and a message: '過去に誰かをこのグループに招待したことはありません。' (We have not invited anyone to this group in the past.)

3. 「新たに招待」ボタンをクリックします。
4. 招待したいメンバー（複数可）のメールアドレスなどを入力し、「確認」ボタンをクリックします。



The screenshot shows the 'MeatWiki > 新たに招待' (MeatWiki > Invite New) page. On the left, the sidebar is the same as in the previous screenshot. The main content area has a title '招待メールアドレス（個人）' (Invite Email Address (Individual)) and a red button labeled 'ワンタイム' (One-time). Below this is a large text input field. Under the input field, there are instructions: '招待したい方々の個人メールアドレスを入力してください。' (Enter the individual email addresses of the people you want to invite.), '※改行区切りで入力ください。' (Please enter with line breaks.), '※メールアドレスは ac.jp でなくとも構いません。' (Email addresses do not have to be ac.jp), '※対象者が学認のIDもしくはOpenIdPにアカウントを持っている必要があります。' (The target must have an account with the university's ID or OpenIdP), and '※メールアドレスは本人に到達すれば良く、IdP上のメールアドレスと一致する必要はありません。' (The email address only needs to reach the person, it does not need to match the one on the IdP).



招待メールアドレスは、改行区切りとし、1行1メールアドレスとしてください。
有効期限とは、招待メールの本文に mAPが自動的に挿入するURLの有効期限であり、招待メールアドレスに、複数の個人宛てメールアドレスを入力した場合に ワンタイムを選択しても、それぞれ違うURLが挿入されます。

また、招待メールの本文のテンプレートは下記となっており、XXXX には 自分のアカウント氏名が、YYYY はSPコネクタ名が、ZZZZ にはSPコネクタの紹介文が入ります。
自動的に挿入されるURLは最後（「宜しくお願い致します。」の下）に挿入されます。

XXXX です。
学認クラウドゲートウェイサービスがグループ管理機能を提供しており、そこで
YYYYSPコネクタ名を管理しています。
この YYYYSPコネクタへ招待いたしますので、
是非、参加をお願いします。

<SPコネクタの紹介>
ZZZZ

下記のURLにて、入会処理をしてください。
宜しくお願い致します。



自分が管理している他のグループ（SPコネクタは含まない）から管理者に招待することも可能です。

他のグループのメンバーを管理者に招待する場合、追加でメールアドレスの入力を求めるフォームが表示される場合がありますので本人のメールアドレスを入力してください。

既存グループからの選択

☐ XXXX XXXX

☐ ZZZZ ZZZ

☐ YYYYY YYY

- 招待された人が、届いたメールに記載されている URL をクリックし、所属機関IdPの認証に成功すれば、SP管理者の承認なしでSPコネクタの管理者となります。



被招待者がSPコネクタの管理者となったか状況の確認を行うには、「管理者メニュー」の「管理者招待」をクリックし「招待履歴および状況」の項で確認することができます。

[SP管理者に戻る](#)
[Homeに戻る](#)